



国立大学法人茨城大学と筑西市との  
相互連携・協力に関する包括協定締結式

12  
22

茨城大学と包括連携協定を締結  
若者の視点を活かした政策提案に期待

市は、茨城大学（おわたひろゆき 太田寛行 学長）と相互連携・協力に関する包括連携協定を締結しました。市民ニーズが多様化・高度化するなか、きめ細やかな行政サービスを提供するためには、産学官民の連携を、これまで以上に進める必要が  
あります。この協定は、茨城大学や学生との連携を強固なものにし、より効果の高い施策の実施や若者の視点を活かした政策立案を行っていくためのものです。魅力あるまちづくりに寄与するものと期待されています。

包括連携協定のイメージ



1  
14 協和中学校に大型モニターを  
寄贈いただきました

常陽銀行が発行する寄贈サービス付私募債「未来の夢応援債」の手数料の一部を活用し、おおしま 榎大島種苗店（大島邦茂社長）様から協和中学校に、大型モニターを寄贈いただきました。大型モニターは、スマホ利用の安全教室や生徒会の立会演説会で活用させていただきます。



12  
23 新成人へ紙すき絵はがきを  
寄贈いただきました

筑西市地域女性団体連絡会（のざわかずこ 野澤和子会長）様から、新成人へ牛乳パックを再利用した手作りの紙すき絵はがきを寄贈いただきました。この紙すき絵はがきは、新成人のみなさんに物を大切にする心を育ててほしいとの願いから、平成 18 年から続けられています。

1  
7 フットボールクラブ筑西K・FCが  
文部科学大臣から表彰

サッカーを通して地域のスポーツ振興に顕著な成果を上げたとして筑西K・FC（イ・エフ・シー 古谷野明久監督）が、文部科学大臣から「生涯スポーツ優良団体」の表彰を受け、報告のために須藤茂市長を表敬訪問しました。同クラブは、身体が不自由な人や知的障がいを持つ人へ向けたサッカー教室を開催するなど、サッカーの楽しさを共有する活動を行っています。

